

告 稟

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說
調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げるのこと、また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に関する通信、紹介及び寄贈の新刊書、交換雑誌、入会手續、更ニ

刊書 交換雑誌 入會手續、更に
本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切
正記請書きにて可也。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園內

日本幼稚園協会

一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵
券代用の場合には總て一割増）
一、御送金の場合はなるべく振替貯金で振替口座東京一七
二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せ
られたし。

本論の代金に對しては別に領收證を差し出しません。特に御入用の方は往復はがきで御返事を願ひます。
一、會費切又は前金切には常に最終發送の雜誌の帶封
に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送
金を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

| 告 廣 | | 不 許 複 製 | | 價 定 | |
|----------------------|-------|------------------|----------------------------------|------------------------|---------------------------|
| 特等面一頁 | 金參拾圓 | 半ヶ年分六冊 | 金貳圓拾錢 | 送 料 | 壹 錢 |
| 一等面一頁 | 金貳拾五圓 | 一ヶ年拾貳冊 | 金四圓貳拾錢 | 送 料 | 共 |
| 一頁以下 | 御断 | 昭和六年十一月十五日發行 | 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內 | 外國行郵稅は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい | |
| 神田區南甲賀町八品田奥松に御申込下さい。 | | 第三十一卷第十二號 | 編輯者 東京市本郷區駒込林町百七十三番地 合社費 | 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內 | |
| 特等面一頁 | 金參拾圓 | 轉 載 | 印 刷 者 東京市本郷區駒込林町百七十三番地 常 常 | 倉 橋 惣 杏 林 舍 | 印 刷 所 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內 |
| 二等面一頁 | 金貳拾圓 | 禁 禁 | 則 常 | 三 | 振替口座東京一七二六六番 |
| 一頁以下 | 御断 | 發 行 所 | 常 常 | 常 常 | 發 行 所 |
| 神田區南甲賀町八品田奥松に御申込下さい。 | | 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內 | 常 常 | 常 常 | 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內 |

クリスマス・お正月に

間もございません

が幼稚園や
御用意の品々を下さま
何れも材料ですから、これをお子様方
に與へて、作らせる所にお子様方
上の歓びが溢れます。

△ストックイング用紙——優雅な淡彩の
純日本紙の紅紙——優雅な淡彩の
紙、容易に出来る材料
△星——金・銀の星大小二種を一箱に入れた裝備用の材料
△星——金三十錢
△格の葉——緑どヒツ色を交ぜた打抜の葉と一極の赤い丸。
△お誕生日祝の鶴——好評の美しいカーデで贈り物に好適。百枚
△後藤連鑿紙四號——菊の花、松の三種各様の色で打抜いたもの
△國旗と日の丸、提灯と日の丸——兩種とも打抜きの品、之を貼り
△カレンダー掛星形——銀紙厚紙八種の星形裏裏紙とも挟みど
なり、手技工作の利用範囲が廣い。
△羽子板材料——幼児に適當な貼紙、塗抹の白木の羽子板。
△風用材料——純和紙と竹の骨とを一組し、縫を適宜にお子供様
方にかゝせて、風に貼る面白い材料
△獨樂用材料——幼児が自身で作り意匠し、廻はせるもの。



東京・神田・一ツ橋通・教育會館

株式會社 フレーべル館

御註文用 電話九段(33) 3827. 振替東京 19640